

キタゴヨウの葉の色の変化@筑波実験植物園 (TBG)

このPENだよりでは, Phenological Eyes Network (PEN) が取得したデータの中からいくつかのデータをピックアップして不定期にご紹介します。今回は, 国立科学博物館 筑波実験植物園内の自然史標本棟屋上に設置した自動定点カメラが捉えたキタゴヨウ(*Pinus parviflora* var. *pentaphylla*)の葉の色の変化の様子をお伝えします。(中村・笹川・奈佐原)

使用した画像のカメラID : ctanse



キタゴヨウはマツ科の常緑高木で、北海道西南部・本州中部以北に分布します。筑波実験植物園内のキタゴヨウは10月下旬ごろから一部の葉が茶色く変化していました。この個体以外にも、同じく葉が茶色くなっているキタゴヨウが複数見られました。

2024/10/27



2024/10/31



2024/11/04



現地での様子

▼2024/11/13 園内で撮影
内側の葉が茶色くなって
いるのが確認できます。



2024/11/08



2024/11/12



2024/11/17



これらの画像はPENのwebサイト (<https://pen.envr.tsukuba.ac.jp/~TBG/summary/dc/>) からご覧になれます。

PENだよりについてのご意見・ご感想などは, suzunakamura2001@gmail.com までお寄せください。